

CBT試験形式及び出題・解答例について

《CBT※試験》 ※ CBT試験(Computer Based Testing)

①試験の解答はテストセンターのパソコン(PC)を使用して入力します。試験時間は120分です。(アンダーライン機能使用不可)

⇒ 下記の方法にて解答欄を表示しながら入力します。

- ①右側のスクロールバーで画面を上下に移動できます。
- ②問題と解答欄との境界線は、カーソルで上下に移動できます。
- ③問題下段の各種ボタンをご利用できます。

[解答状況]、[文字サイズ]、[後で見直す]、[前の問題]、[次の問題]

②問題は、受験者ごとに3分野40問を異なる内容で出題します。

③メモ用紙と筆記具が配布されます。(試験終了後回収します。)

④試験終了後にPC画面にて合否を確認でき、試験結果レポートを受け取れます。

⑤試験問題は一切持ち帰りができません。

《CBT試験の出題・解答例》

出題例①チェックボックス形式 「中抜きの上四角いボックス」を2つクリックして選択する

⇒ 5つの選択肢から2つ選択する。(P18参照)

出題例②③④ラジオボタン形式 「中抜きの上丸いボタン」2つまたは 3つ、8つから1つクリックして選択する(P19～21参照)

①CBT体験試験のおすすめ

※ 受験される方は、必ず事前に「①CBT体験試験」と「②試験についての紹介動画」をご覧ください。

実際の試験画面に近いイメージで体験できます。

CBTソリューションズのホームページ右の緑色の「CBT体験試験」ボタンから。

②試験についての紹介動画<試験エンジンの機能>

※ 画面イメージや操作方法を動画で確認いただけます。

CBTソリューションズのホームページ中央の受験の流れの4つ目のブルーの「試験についての紹介動画」ボタンから。

<https://cbt-s.com/examinee/examination/jfma.html>

《CBT試験中、または、試験室内の注意事項》

※1 あらゆる携帯通信機器等の持ち込みは一切できません。所持品は全てロッカーまたは指定の場所へ収納して頂きます。

※2 試験会場では他の試験も並行して行われています。試験時間が異なる場合、途中で人の出入りも予想されます。PC操作・解答方法はじめ、隣の席との関係で集中できにくい、雑音やタイピング音等が気になる、体調が悪くなった等、受験の支障となった場合は、遠慮なくテストセンター係員に相談して下さい。

CBT試験形式のパソコン(PC)画面構成(3パターン)

① チェックボックス形式

① 問題文
② 解答欄・選択肢

問題文・解答欄と選択肢等をPC1画面内に表示

② ラジオボタン形式

① 問題文
② 枝問
③ 解答欄

画面上下移動

PC画面を上下に2分割し問題文等と解答欄を別々に表示

③ ラジオボタン形式

① 問題文
② 枝問
③ 図・表

④ 解答欄

画面上下移動

画面左右移動

PC画面を左右に2分割し問題文等と解答欄を別々に表示

※CBT試験形式では試験問題等と解答欄が一緒に表示されます。

CBT試験形式出題・解答例 ①

◆ 5つの問題選択肢、「チェックボックス」で2つ解答する方法

チェックボックス形式 「中抜き」の四角いチェックボックス」を2つクリックして選択する 残り時間 120:00

①PC1画面内に問題文と解答欄、選択肢を表示 試験終了

②問題下段に各種ボタンがあります。
[解答状況]、[文字サイズ]、[後で見直す]、[前の問題]、[次の問題]

問1

【概論】FMの歩みに関する次の記述の中から、不適当なものを2つ選択しなさい。(3つ以上選択した場合はすべて無効となります。)[10点 5点×2]

- 1980年、FMの普及と認知などを旨としてIFMA(International Facility Management Association)が設立され、2022年には22,000人以上の会員を有する組織に発展している。
- 日本のFMは、1983~1984年頃、米国のFMの動向を視察したインテリジェントビル調査団や建築CAD調査団が報告を行ったことなどをきっかけに始まった。
- 日本では、1990年代前半のバブル経済の崩壊をきっかけに、FMが主に知的生産性向上のためのオフィス改革の手法として認知されるようになり、実践する企業や官公庁などが増え始めた。
- 日本では、2000年代に入って少子高齢化と財政が厳しさを増す中、行政サービスの維持と施設の総量削減の両立が求められるようになり、地方自治体の間で公共FMへの取り組みが広がった。
- 日本では、2021年、国内の企業や団体などが効果的かつ効率的にFMを実践できるよう、ISO 41001を参考に、独自の要求事項を加えたJIS Q 41001が制定された。



各記述の先頭の「中抜き」の四角いチェックボックス」を2つクリックする。
3つ以上選択した場合はすべて無効となります。

解答状況

文字サイズ A- A+

後で見直す

前の問題

次の問題

◆ラジオボタン「中抜き丸いラジオボタン」2つの選択肢から1つ選択する方法

ラジオボタン形式 2つの選択肢から1つ選択する(PC画面を上下に2分割表示) 残り時間 120:00

- ①右側のスクロールバーで 解答欄を上下に移動できます。
- ②問題と解答欄との境界線は、カーソルで上下に移動できます。
- ③問題下段に各種ボタンがあります。
[解答状況]、[文字サイズ]、[後で見直す]、[前の問題]、[次の問題]

試験終了

[概要] FMのレベルと実施段階に関する次の記述について、正誤いずれかを選択しなさい。【10点 2点×5】

問1-1
FMには、経営レベル、管理レベル、日常業務レベルの3つがあり、FMが事業に関わるレベルに合わせて対応する必要があることを示している。

正 誤

問1-2
管理レベルのFMとは、全ファシリティの統括的で、最適なあり方を求める戦略・計画レベルをいい、全社的な影響力が大きい。

正 誤

問1-3
統括的FMの段階では、経営組織の全ファシリティが管理の対象となり、経営戦略・経営計画がFMと関係しており、全体最適を図ることができ、FMの継続的な改善が図られている。

正 誤

問1-4
部分的FMの段階は、1つの事業部門などの組織で実施される状態にとどまり、全体最適ではなく個別最適となっている。また、

解答状況 文字サイズ A- A+ 後で見直す 前の問題 次の問題

② 問題と解答欄との境界線は、上下に移動できます。



① 右側のスクロールバーで、上下に移動できます。

◆ラジオボタン「中抜き丸いラジオボタン」3つの用語から1つ選択する方法

ラジオボタン形式 3つの用語の先頭のラジオボタンから1つ選択する形式(PC画面を左右に2分割表示)

- ①右側のスクロールバーで 解答欄を上下移動できます。
- ②問題下段に各種ボタンがあります。

[解答状況]、[文字サイズ]、[後で見直す]、[前の問題]、[次の問題]

残り時間 120:00

試験終了

[業務] ウエルver.2認証の評価項目とLEED ver.4認証の評価項目に関する下表の []のA~オに当てはまる用語として、最も適当なものを、下の語群の中から1つ選択しなさい。[10点 2点x5]

表 ウエル ver. 2 認証の評価項目	表 LEED ver.4 BD+C 建築設計と建設における評価項目
空気	総合的 [エ]
[ア]	立地と交通
食物	持続可能な敷地
光	[ア]の効率的利用
[イ]	[オ]と大気
温熱快適性	材料と資源
音	室内環境品質
材料	革新性
[ウ]	地域での重要項目
コミュニティ	

問1-1 [アの語群]

エネルギー
 水
 時間

問1-2 [イの語群]

緑
 体験
 運動

問1-3 [ウの語群]

意識
 ころ
 エンゲージメント

問1-4 [エの語群]

プロセス
 コスト
 スケジュール

問1-5 [オの語群]

土壌
 水
 エネルギー

① 右側のスクロールバーで、上下に移動できます。

解答状況

文字サイズ A- A+ A

後で見直す

前の問題

次の問題

◆ 図入り問題、ラジオボタンで8つの用語から1つ解答する方法

ラジオボタン形式 解答欄の8つの用語から1つ選択する形式(PC画面を左右に2分割表示)

①右側のスクロールバーで解答欄を上下に移動できます。

②問題下段に各種ボタンがあります。

[解答状況]、[文字サイズ]、[後で見直す]、[前の問題]、[次の問題]

残り時間 120:00

試験終了

【業務】FMのプロジェクト管理においてファシリティマネジャーが担う役割に関する次の記述の[]の**ア～オ**に当てはまる用語として、最も適当なものを、下の語群の中から1つ選択しなさい。【10点 2点×5】

ファシリティマネジャーは、プロジェクト管理において、ファシリティに関する責任を持つと同時に、ワークプロセス改革や、[**ア**]の意識改革など、ファシリティに関連する分野の諸改革の推進役を担うことが求められる。

また、プロジェクトの目的・目標の確実な表現に向け、さまざまな制約やリスクに対応しながら、[**イ**]・予算・工程・安全の管理を行う必要がある。

プロジェクトが完了するまでは、[**ウ**]との整合性を常に管理し、[**エ**]が発生した際は、計画の修正や見直しなど、迅速かつ的確な対応を行う必要がある。ファシリティマネジャーには、論理的な根拠、的確な評価、さらにタイミングと重点を逃さない[**オ**]力が必要となる。

【語群】

- 1. 利用者
- 2. 要求条件
- 3. 知識創造
- 4. 合意形成
- 5. 財務
- 6. 経営者
- 7. 品質
- 8. 変更要求

問1-1

【アの語群】

- 利用者
- 要求条件
- 知識創造
- 合意形成
- 財務
- 経営者
- 品質
- 変更要求

問1-2

【イの語群】

- 利用者
- 要求条件
- 知識創造
- 合意形成
- 財務
- 経営者
- 品質
- 変更要求

問1-3

【ウの語群】

- 利用者
- 要求条件
- 知識創造
- 合意形成
- 財務
- 経営者
- 品質
- 変更要求

問1-4



①右側のスクロールバーで、上下に移動できます。

解答状況

文字サイズ A-

A+

後で見直す

前の問題

次の問題